

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

団体名	行常しあわせの森づくり協議会
活動タイトル	行常しあわせの森づくり2023年プロジェクト
活動地域	兵庫県加古川市志方町 行常しあわせの森



4/09(日)第4回森フェス会場、ステージ

【活動の目的・目標】

「森づくり活動により、森の生き物たち、活動参加者、地元を元気に。」をコンセプトに、

- 山地、麓の2haの活動地の整備・維持を40日/年を行う。
- 花果樹の苗5～10本/数年を植樹する。
- 900人/年の参加者目標に、活動計画。
- ボランティアと地元、地域との連携で竹林コンサート、木の実クラフト会等を運営。



6/05(月)志方中学トライやるW 植樹後に

【今回の活動で苦労した/工夫したこと】

- 収束しないコロナ禍による参加者の感染を防ぐため、手指消毒剤、体温測定器を準備した。
- 今期の異常高気温下での熱中症対策で夏期の活動時間を午前中に限定して、回避活動した。
- 上記の環境悪化に加え、参加ボランティアの高齢化の影響で、活動量が減少、山上での活動に参加できる人数も減少し整備状態の低下が顕在化して来た。



8/20(日)暑さの中、17人が始業ミーティング

【活動の内容・成果】

開催回数：26回

参加人数：延べ736人

達成率：回数：100%、面積等：90%

- 4/09(日)に地元、他団体と共催で「第4回森フェス」開催。事前、直前に最終準備活動。参加出演者5組、出店6組、ワークショップ7組、計40人。スタッフ26人。来場者431人と大盛況。
- 6/05(月)に志方中学校生のトライやるウィーク活動受入れ、森林整備体験、植樹を指導。生徒・男7名、女3名、対応スタッフ10名。
- 4月～9月 第2(火)、第3(日)、第4(水)の定期活動日に、麓および愛宕山、中の山の竹林整備、草刈り、雑木・枯木除伐をほぼ予定日数実施した。

【団体概要】

地元行常しあわせの森づくり協議会とひょうご森の倶楽部・行常チームが楽しく協働し、里山、竹林の除間伐、草刈りなどで健全な環境を維持整備し、地元、周辺地域の防災に貢献。また、イベントを企画実行し、他地域との交流で地元を元気にしています。

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

こちらに、1ページ目の以外の活動写真を添付し、右側に説明をご記入下さい。



4/09(日)森フェスで、倶楽部行常チームによる丸太伐りイベント。
倶楽部メンバーのアシストで一生懸命ノコギリを挽く子供たち。親御さんもチャレンジする方もおられ、盛り上がりました。



4/09(日)森フェスで、ツリーイング・イベントが子供たちに大人気でした。
プロのインストラクターの指導で、気持ちのよい青空に向かって元気よく登って、大はしゃぎ！



4/26(水)地域の保育園2カ所の里山探検の当日は、あいにくの雨で中止。
雨の中、カブトムシ幼虫、タケノコを準備し保育園に提供して、園児に喜んでもらった。
2年続けて、コロナ、天気にとたられ残念でした。次回は無事実施できるよう祈ってます。



5/24(水) イノシシ坂周回登山道の階段補修活動での杭打ち作業。
風雨およびイノシシによる損傷が大きく、補修整備に暑い中、汗を流しました。

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日
活動回数が多いため、報告写真枚数を追加させていただきました。



6/18(日) 甲南女子大の女学生さんが、大学のセミナーの関連で里山整備の実情確認、情報収集で、今日の活動に1人で参加された。メンバーの案内で、作業状況、整備状況などを見学の後、中の山山上で樹林整備の作業を熱心に体験。その後数回、活動日に参加し、汗を流された。若い力の継続的参加に期待している。



7/16(日)イノシシ坂の麓東部の竹林を間伐整備作業。
熱中症を避け出来るだけ日陰の場所を優先的に整備作業するが、短時間で汗だくになるので頻りに給水休憩を取りながら、美しい竹林に戻す努力をしている。



8/20(日) 春に植菌し、仮伏せしておいたシイタケのホダギをかけ木に立てかける本伏せ作業を行った。2夏経過後にシイタケがたくさんできるのを期待しています。



9/17(日)女子大生、2年ぶりに参加の青年を加え、皆張り切って活動した。
愛宕山山上の除間伐。麓の広場、駐車場、果樹園の草刈り。写真の休憩所背面の竹林整備を実施。女性陣も頑張り風通しの良い、明るい竹林に戻した。ここでの昼食は、気分よく美味しく過ごせる夏場の天国です。